

令和7年度 重点目標・行動計画 鈴鹿中等教育学校

建学の精神 「誠実で信頼される人に」
学園経営方針 「生徒、保護者、地域の満足度向上」
目指す人物像 「主体性ある自由な人」

教育実践目標

1. 主体的な学びを育み、真の学力を養成します
2. 自主・自律の校風づくりをします
3. 違いを認め合い、自他を尊重する仲間づくり

重点目標及び行動計画

1 本校の特長をより多くの人々へ発信

- ① SNSの活用等による情報発信力の強化、広報イベントの改善、入試方法の一部改善
- ② 英語教育シンポジウムを公開開催し、本校独自の英語教育を発信
- ③ 創立40周年記念事業(令和8年度実施)として、記念講演等の準備
- ④ フィリピンセブ大学の中高との交流を今年より開始、また、ベトナムの学校との交流を検討
- ⑤ 難関国立大学＋医学部医学科合格10名以上、国公立大学合格50名以上

2 主体性ある生徒の育成

- ① 教員、保護者、来校者に自ら進んでできるあいさつ奨励
- ② 自身を分析し自分を語るプレゼンテーション3・5年次実施
- ③ 「鈴6未来ナビ」の医系、キャリア、学問の3部門における生徒向け校内講演会の拡充
- ④ 校外のボランティア活動、コンテスト、英検・数検等の資格取得奨励
- ⑤ 防災リーダーの養成充実、生徒防災チームの活動を通して、防災意識の向上
- ⑥ 人権学習体系に基づく取組による人権意識のさらなる向上と、性教育体系に基づく取組を通じた性暴力の当事者にしない実践
- ⑦ ピンクシャツ運動2月に3週間、いじめ防止・人権フォーラム(年3回)を通じて、いじめや差別を生まない仲間づくりの充実
- ⑧ 通学路等校外において地域社会から認められる行動規律の遵守
- ⑨ 学校行事を通して学年の縦の交流を充実させるとともに、生徒会掲示板の活用等による執行部と生徒全員との情報共有の強化
- ⑩ 図書館利用活性化のため、電子図書館システムの導入検討

3 教育環境の向上

- ① 創立40周年記念事業として、本館のエレベータ設置準備および募金活動の開始
- ② 今年度からスタートした「学園中期施設整備計画」の着実な実行とさらなる具体化に向けた取組の推進

4 教職員にとってやりがいのある環境づくり 働き方改革に向けて

- ① 事務作業負担軽減のためDX化の研究と実施
- ② 教員負担軽減のため自動採点システム等の導入の検討
- ③ ブラッシュアップ研修の新設(令和7年度は数学)
- ④ 業務のスクラップ & ビルド
- ⑤ カスタマーハラスメントの研究とガイドラインの検討

学年目標

1 学年「TRIAL & ERROR ～Learn & Grow～」

- 大きな声で授業開始の挨拶ができる100%
- 家庭学習時間 平日60分以上、休日120分以上の生徒割合60%以上
- BCの平均得点率 医進選抜80%以上が70%以上、特進70%以上60%以上
- 第2回学力推移調査 英語GTZ S層15名以上、S・A層50名以上
- 英検受験100% 1年生で全員受験を1度は済ませておく(小学生時を含む)
- 「鈴6未来ナビ」1回以上参加 医進選抜60%以上、特進30%以上

2 学年「コツコツが勝つコツ」

- 聞こえる声で挨拶ができる100%、自ら挨拶ができる70%以上
- 睡眠の重要性を説く。睡眠時間7時間以上
- 家庭学習時間 平日2時間以上、休日4時間以上
- BCの平均得点率 全体70%以上、医進選抜80%以上、特進60%以上
- 第2回学力推移調査 GTZ A1以上30名以上、B1以上60名以上
- 英検取得者数 90%以上
- 就きたい職業または進学したい大学の明確化 100%
- 長期休暇を利用した企業訪問等を通して、職業観の涵養

3 学年「基礎・基本から発展へ」

- Weekly Agenda活用による忘れ物0
- 家庭自主学習時間 平日90分以上、休日180分以上 各人が理想とする学習プランを曜日別に立て、PDCAサイクルを細かく回し、家庭学習習慣の定着
- 第2回学力推移調査のGTZ S層10名以上、A1以上25名以上、B1以上65名以上、D層10名未満
- 英検3級以上受験8割以上、準2級以上取得5割以上
- 全員が3年生終了時点で、第一志望校を理由と共に発表

4 学年「『自』」

- 遅刻の数を昨年度比10%減
- 1月全統模試 偏差値60以上15名以上、40以下15名以下
- 大学の先生を招いての講座等、大学・学問・研究等に触れる機会を学年として年3回提供。オープンキャンパスや夢ナビライブ等への参加者100%
- 英検 昨年度取得した級より1つ上の級に合格する生徒数80%以上

5 学年「明るく前向きに志望校を目指す」

- 第2回スタディサポート(学習状況) A3以上35名以上、C1以下30名以下
- 全統模試 英数国・5教科総合 偏差値60以上23名以上、50以上64名以上
- 英検取得 2級以上40名以上、準2級以上90名以上
- 大学の理解度を深めて、志望理由書作成率100%
- 定期考査の結果および模試の結果に応じて、習熟度別講座編成による個別最適な講座の展開
- 6月実施TS発表会や最終発表会、3年生への優秀者の発表会を通じて、全員が5学年終了時に、TS内容を入力で語れるまでに深化

6 学年「本気度を上げる」

- 共通テスト 難関大レベル 75%以上 20名以上 国公立レベル 60%以上 60名以上
- 全統記述模試 難関大レベル 偏差値60以上 15名以上 国公立レベル 偏差値50以上 60名以上
- 放課後の時間の活用 英国数に加え理科・社会の複数講座を生徒のレベルに合わせて実施
- 生徒の進路に応じたLHRの活用 医系指導、大学の調査、学習計画、志望理由書の作成



各教科の目標

ホームページに目標およびシラバスを掲載していますのでご覧ください。



学校法人 鈴鹿享栄学園

鈴鹿中等教育学校